



ア エ ファ
AEFA 通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F

電話 03(6426)0720 /FAX 03(6426)0721

AEFA 出前授業 in 福井 ～アジアの友だちのことをもっと知ろう！～

★AEFAでは、国際交流事業の一環として、交流しているアジアの国や学校について日本の子どもたちに知ってもらうために、AEFAスタッフが学校に出向いて「出前授業」を行っています。本年7月に福井県の小学校で行われた授業の様子をお伝えします。

◆7/14:越前市立王子保小学校

5年生を対象に、ベトナムの子どもたちの生活や、交流校のチュオーレン小学校の子どもたちからの手紙を紹介しました。授業に同行いただいた平章小学校元校長先生松本先生からの「世界では学校に行けない子たちの方が多いんです。皆さんが今学校で勉強できるのは、おじいさん、おばあさん、お父さん、お母さんたちが頑張ってきたお陰なんです。」という話を、皆真剣に聞いていました。



松本先生からメッセージ

◆7/15:勝山市立成器西小学校

今回で2回目となる6年生対象の出前授業では、交流校である中国の共卓小学校の写真を見せるとともに、共卓小の子どもから届いた、四川大地震の体験がつづられた手紙を読み聞かせました。



共卓小との交流作品コーナー

また、共卓小の子どもたちが、限られた食べ物や水を大切にしていることや、生活を営むのに必要なお手伝いをしていることも伝えました。大地震や北京オリンピックなどで話題になっている地域の交流校ということもあって、児童は深い関心を示していました。

◆7/14:鯖江市立河和田小学校

これまで、壁新聞などで交流校のベトナムのフートゥー小学校へ開校式のメッセージを寄せたり、ベトナムのおやつを作ったことを報告したり・・・と、積極的に交流に取り組んでいます。



谷川理事長に文具を託した

今回は、5年生を対象に、フートゥー小学校の様子を紹介しました。福祉クラブが文具を集める活動を行い、文具を贈呈してくれました。(7月下旬にAEFAスタッフがベトナムへ行った際に、現地NGOスタッフに文具を託しました。)

◆7/16:坂井市立長畝小学校

文具を集めて寄贈するなど、国際交流クラブが中心となって交流校のラオスのドンルアン小学校を支援しています。今回は初めて4年生を対象に、ドンルアン小学校についての



初めての出前授業に集中

出前授業を行いました。皆、ドンルアン小の子どもの写真に見入り、説明も熱心に聞いてくれました。「ラオスの人も日本と同じ米を食べているんだ」「字が読めないことは大変だとわかった」などの発見を感想文に綴ってくれました。

◆7/15:勝山市立村岡小学校

3～6年生を対象に、交流校のベトナムのトゥオンロックB小学校から届いた壁新聞や自己紹介カードを紹介しながら、ベトナムという国や子どもの生活、トゥオンロックB小学校について



ベトナムの児童の壁新聞を紹介

ての授業を行いました。児童は「みなさんはいつも何をして遊んでいるんですか?」「将来の夢は何ですか?」など、授業の前から抱いていたトゥオンロックB小の子どもへの質問を、カードに書いてくれました。

◆7/16:坂井市立平章小学校

5年生を対象に出前授業を行いました。ベトナム・タンタイン小学校とのこれまでの交流の紹介をすると、児童が2年生の時にタンタイン小学校へ送った絵手紙が映し出され、「これ



これまでの交流を紹介した

僕が書いた」という歓声があがり、自分たちの作品がベトナムに届いているという実感を持ってもらうことができました。同小学校卒業生である谷川理事長の「福井大地震で生き残り、人助けの仕事をする決めた」という話に、児童たちは聞き入っていました。

